

アキオサムシ

Carabus chugokuensis

兵庫県：要注目

環境省：

種の概要

体長20～23mm。背面はわずかに青みを帯びた黒色または銅色で緑色光沢がある。肢は、銅色個体では脛節と跗節が赤褐色であるが、黒色個体では暗化し、ときにまったく黒色。♂の触角は上翅中央をこえる。樹林の林床に生息し、小昆虫や小動物を捕食する。成虫はほぼ年中見られる。



写真提供：森正人

国内分布

本州、四国

県内分布記録

宝塚市、多可町、神河町、宍粟市、上郡町、佐用町、豊岡市、養父市、朝来市、新温泉町、篠山市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
			○		



特記事項

県内の記録地は1箇所（先山）のみであるが、近年の生息地の変化、個体数減少の情報はない。

保護上の留意点